

令和4年度複十字シール募金活動のお知らせ

結核・肺がん等の呼吸器疾患をなくし、健康で幸せな社会をつくるための資金の募集のため、ご協力をお願い申し上げます。

★1952年から公益財団結核予防会が複十字シール運動を開始し、現在は、公益社団法人長野県健康づくり事業団を母体とし、活動を行っています。

★松本市においては平成8年から町会連合会に募金運動のご協力をいただきました。令和4年度より募金活動は個人の意思によりお願いすることになりました。

★募金について

(1)募金活動期間

令和4年10月17日(月)から12月28日(水)まで

(2)募金箱設置場所

お近くの地域づくりセンター、支所・出張所窓口

結核のない世界へ未来を変えよう

複十字シール運動は、結核のない世界をつくる運動です。その実現のために募金活動を行うとともに、病気の理解を広め、予防の大切さを伝えています。

日本での活動

皆様からいただいた募金は、このような活動に大切に使われています。

世界での活動

結核による活動地域

- カンボジア
- ネパール
- ミャンマー

結核とは?

結核は「人から人にうつる病気」です。

結核は過去の病気ではありません!

結核菌を吸い込むことで感染する病気です。免疫力が弱まっていると発病しやすくなります。毎年健康診断を受けて、異変が検出されたらすぐに医師に相談しましょう。日本でも世界でも、正しい知識を持つことで防げる命があります。

結核の「いまとこれから」について、一緒に考えてみませんか?

日本の結核DATA

新規発生者数 12,739人

死亡者数 1,909人

世界の結核DATA

新規発生者数 約1,000万人

死亡者数 約150万人

問い合わせ:松本市健康福祉部 健康づくり課
電話 34-3217 FAX39-2523